

ANABAS  
audio

CD クロックラジオシステム

AA-001

取扱説明書

保証書付

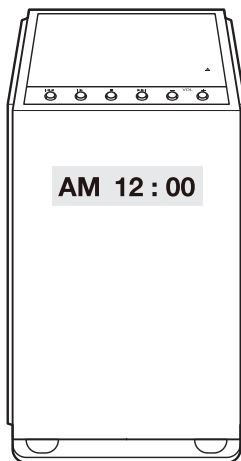
保証書に、お買い上げ日、販売店などが記入されていることをご確認ください。

## ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

日本国内専用

FOR USE IN JAPAN ONLY



お買い上げいただきありがとうございます。  
なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。  
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

## 目次

- 安全上のご注意.....2
- 梱包品.....5
- 各部の名前.....6
- お使いになる前の準備.....9
  - 電源を準備する.....9
  - 電源を入れる.....10
  - リモコンの電池を入れる.....11
  - リモコンの操作方法.....11
  - リモコン操作のご注意.....11
- 基本的な使い方.....12
  - 時刻を合わせる.....12
  - 機能を切り替える.....13
  - 音量を調整する.....13
  - アラームを設定する.....14
  - スリープを設定する.....15
  - 表示部の明るさを変更する.....15
- CD 取扱上のご注意.....16
- CD の聞き方.....17
  - CD を初めて使う前に.....17
  - CD を再生する前の準備.....17
  - CD を再生する.....18
- ラジオの聞き方.....20
  - 受信できる局を探す(サーチ).....20
  - よく聞く局を登録する(プリセット).....21
  - プリセットした局を聞く.....21
  - アンテナの感度を調整する.....21
- USB メモリの音楽の聞き方.....22
  - 音楽データを再生する前の準備.....22
  - 音楽データを再生する.....23
- ヘッドホンの使い方.....24
- 外部入力端子の使い方.....25
- リモコン無しで本機を操作する.....26
  - 機能を切り替える.....26
  - 音量の調整.....26
  - リモコン無しでの各操作.....26
- お手入れ.....28
  - 本体のお手入れ.....28
  - 電源プラグのお手入れ.....28
  - ピックアップレンズのお手入れ.....28
- 故障かな?と思ったら.....29
- 仕様.....30
- 保証とアフターサービス.....31
  - アフターサービスについて.....31
- 保証書.....32

# ● 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ必ずお守りください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は、次のようになっています。

## ■【記号の意味】

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 <b>注意</b>	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。
---	---------------------------------	---	--------------------------------

## ■【本文中に使われている絵表示の意味】

 <b>禁止</b>	 <b>分解禁止</b>	 <b>ぬれ手禁止</b>	 <b>水ぬれ禁止</b>	 <b>指示を守る</b>	 <b>プラグを抜く</b>
---	---	--	--	--	--

## ⚠ 警告



プラグを抜く

発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



確実に差し込む

電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。  
差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災の原因となります。  
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

雷が鳴り出したら、電源コードに触れない

感電の原因となります。

## 警告



プラグを  
抜く

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



つぎのことを  
守る

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

- 傷つけない
- 延長するなど加工しない
- 加熱しない・引っ張らない
- 重い物を載せない・はさんだりしない
- 無理に曲げない・ねじらない
- 束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。



入れない

機器の上に物を置いたり、ダクトやすき間から異物を入れたりしない

金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。  
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



水ぬれ禁止

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない

火災・感電の原因となります。  
降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



プラグを  
抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



ほこりを  
とる

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。



禁止

次のような場所には置かない

- 風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
  - 雨、きりなどが直接入り込むような場所
  - 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
  - 直射日光の当たる場所
  - 炎天下の車内・ほこり、油煙の多い（調理場など）場所
  - 振動の強い場所
  - 腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
  - 極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
  - ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
- 火災・感電の原因となります。

## 注意



禁止

円形ディスク以外は使用しない

円形以外の特長形状（ハート型、カード型など）をしたディスクを使用すると、高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。



禁止

ひびわれ、変形、接着剤で補修したディスクを使用しない

高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。

## ⚠ 注意



ディスクのピックアップレンズを  
のぞき込まない

禁止

レーザー光が目にあたると視力障害を起  
こすことがあります。



機器の上に乗らない

禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因とな  
ります。  
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ディスクが回転中は手を触れない

禁止

回転中にディスクに触れるとけがの原因に  
なります。



長時間音が歪んだ状態で使わな  
い

禁止

スピーカーが発熱し、火災の原因となるこ  
とがあります。



長時間ご使用にならないときは、  
電源プラグをコンセントから抜く

禁止

万一故障したとき、火災の原因となるこ  
とがあります。

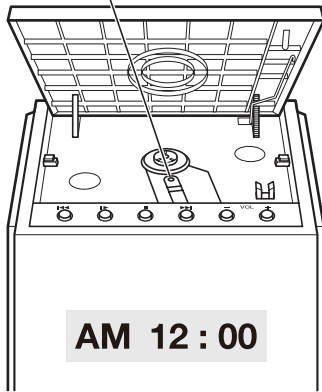


持ち運ぶときは、電源プラグをコ  
ンセントから抜く

禁止

けがやコードが傷つき、火災・感電の原因  
となります。

ピックアップレンズ



AM 12:00

クラス1レーザー製品



指示を守る

音量に注意

- 始めから音量を上げ過ぎると、突然大き  
な音が出て耳を傷つけることがあります。  
音量は少しずつ上げてご使用ください。
- 電源を切るときは音量を小さくしておい  
てください。電源を入れたとき、突然大  
きな音が出て聴覚障害などの原因とな  
ることがあります。



プラグを  
抜く

電源プラグをコンセントから引き  
抜くときは、電源プラグを持って  
引き抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、  
火災・感電の原因となります。



指示を守る

電源プラグは容易に手が届くコ  
ンセントに接続する

主電源スイッチを切っても電源から完全  
には遮断されていません。  
万一の事故防止のため、すぐに電源プ  
ラグを抜くことができるコンセントに接続し  
てください。



指示を守る

結露が生じた場合は、結露がと  
れてから使用する

寒いところから急に暖かい場所へ移動す  
ると、本機やディスクのピックアップレ  
ンズなどに結露が生じる場合があります。こ  
の状態で使用すると、正しく動作しなかつ  
たり、感電・故障の原因になる場合があり  
ます。このような時は電源プラグを抜き、  
CDを取り出して、1時間ほどその状態で  
放置し結露がとれてからご使用ください。

## ⚠ 注意



乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る

- 指示を守る
- 単4形乾電池以外の電池は使用しない
  - 極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
  - 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れてない
  - 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
  - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
  - 使い切った電池は、リモコンから乾電池を取り出す
  - 水に濡らしたり、濡れた手で触れない

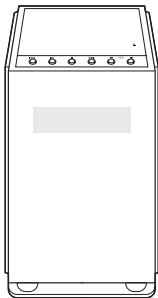
発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。  
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。  
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

### ■ 免責事項について

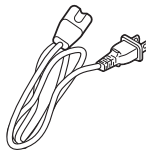
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- この商品の不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償についてはご容赦ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## ● 梱包品

ご使用前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お買い求めになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。



CD クロックラジオシステム  
AA-001(本機)



電源コード



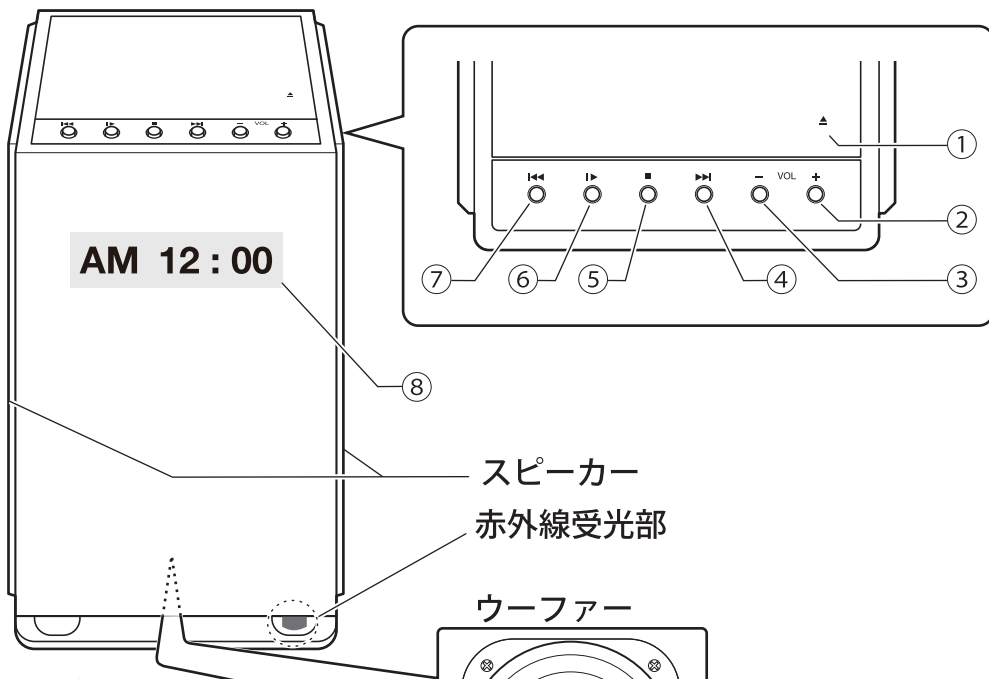
リモコン



保証書付き取扱説明書  
(本書)

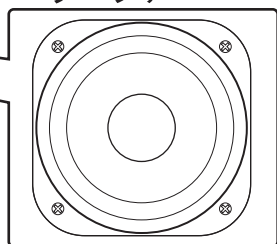
# 各部の名前

## 前面・上部

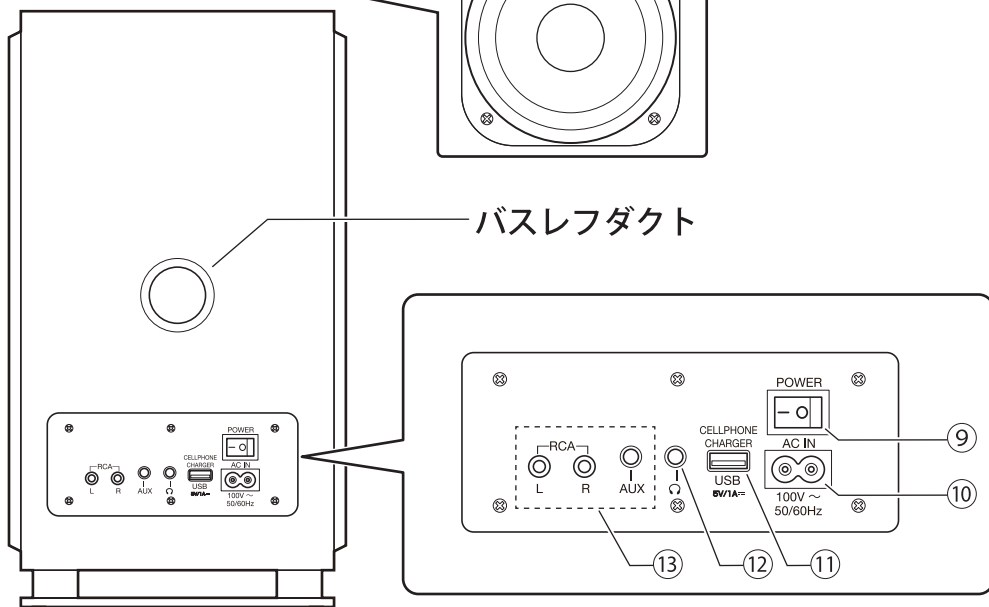


スピーカー  
赤外線受光部

ウーファー



## 後面部



バスレフダクト

### ① ▲ (CDドア開) ボタン

CDドアを開くときは、このボタンを押します。

### ② VOL+ ボタン

音量を大きくします。長く押すと、連続して音量を大きくします。

### ③ VOL- ボタン

音量を小さくします。長く押すと、連続して音量を小さくします。

### ④ ▶▶ (前スキップ) ボタン

[CD]: 次の曲に移動します。長く押すと、再生中の曲の早送りになります。

[ラジオ]: 周波数が高くなります。長く押すと、連続して周波数が高くなり、受信できる局をサーチします。

[USB]: 次の曲に移動します。長く押すと、再生中の曲の早送りになります。

### ⑤ ■ (停止) ボタン

CDまたはUSB内の音楽データの再生を停止します。

長押しすると、スタンバイ状態になり時刻が表示されます。

### ⑥ ▶▶ (再生/一時停止) ボタン

長く押す度に本機の機能を下記のように切り替えます。

FM→AM→CD→USB  
└ AUX(外部入力)┘

[CD]: 再生と一時停止を切り替えます。

[スタンバイ時]: 長く押すと、本機の電源が入ります。

### ⑦ ◀◀ (後スキップ) ボタン

[CD]: 前の曲に移動します。長く押すと、再生中の曲の早戻しになります。

[ラジオ]: 周波数が低くなります。長く押すと、連続して周波数が低くなり、受信できる局をサーチします。

[USB]: 前の曲に移動します。長く押すと、再生中の曲の早戻しになります。

### ⑧ 表示部

各機能のそれぞれの状態を表示します。

[スタンバイ時]: 時刻を表示します。

### ⑨ 主電源スイッチ

本機の主電源の入り・切りに使用します。

### ⑩ 電源コード接続端子

付属の電源コードを差し込みます。

### ⑪ USB接続端子

音楽データの入ったUSBメモリを接続して、再生することができます。

DC5V1Aの出力があります。お手持ちのスマートフォンなどを充電することができます。

※ 本端子を使用して、接続した機器の損害に関して、当社は一切責任を負いません。

### ⑫ ヘッドホン端子

お持ちのイヤホンまたはヘッドホンを接続してください。

※ イヤホンまたはヘッドホンを接続するとスピーカーから音は出なくなります。

### ⑬ 外部入力端子

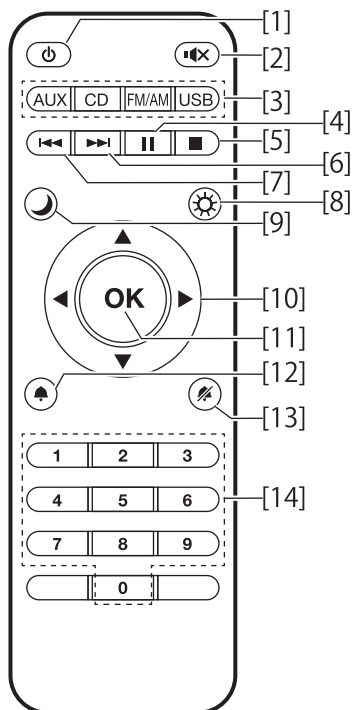
テレビの音声出力端子やスマートフォンのヘッドホン端子などを接続して、AUXモードにすると、本機のスピーカーから接続した機器の音声が出ます。

※  $\phi$ 3.5mmステレオ端子接続ケーブル、RCAピンケーブルは付属していません。

### ※アンテナ

アンテナは本機に内蔵されています。放送がお聞きになりやすい方向に本機を向けてください。

## リモコン



### [1] 電源ボタン

本機の電源のオンとスタンバイを切り替えます。

※本機を長時間使わないときは、本体背面の主電源スイッチを使って電源を切ってください。

### [2] 消音(ミュート)ボタン

ボタンを押すと再生中の音声が消えます。もう一度押すと元に戻ります。

### [3] 入力切替ボタン

再生する音源を切り替えます。

### [4] 再生/一時停止ボタン

再生と一時停止を切り替えます。

### [5] 停止ボタン

再生を停止します。

### [6] 前スキップボタン

[CD]: 次の曲に移動します。長く押すと、再生中の曲の早送りになります。

[ラジオ]: 周波数が高くなります。長く押すと、連続して周波数が高くなり、受信できる局をサーチします。

[USB]: 次の曲に移動します。長く押すと、再生中の曲の早送りになります。

### [7] 後スキップボタン

[CD]: 前の曲に移動します。長く押すと、再生中の曲の早戻しになります。

[ラジオ]: 周波数が低くなります。長く押すと、連続して周波数が低くなり、受信できる局をサーチします。

[USB]: 前の曲に移動します。長く押すと、再生中の曲の早戻しになります。

### [8] 輝度(明るさ)ボタン

長押しすると、表示部の輝度の明と暗を切り替えます。

### [9] スリープ(電源オフ)ボタン

電源が切れるまでの時間を90分間から10分間まで10分間隔で設定できます。

90→80→70→……→20→10→00

### [10] 方向キー(上/下/左/右)ボタン

項目を選択します。

[再生時]: ▲/▼ ボタンを押して、音量を設定します。

### [11] OKボタン

選択した項目を決定します。

長押しすると、時間設定モードになります。

[CD]: 再生を開始します。

[USB]: 再生を開始します。

### [12] アラーム(目覚まし)ボタン

長押しすると、アラームの設定状態になります。アラーム設定時に短く押すと、アラームの設定内容を表示します。

### [13] アラーム解除ボタン

長押しすると、アラームの設定を解除します。

### [14] プリセットボタン

[CD]: お聞きたい曲の番号(トラック番号)を直接選べます。

[FM/AM]: よくお聞きになる放送局を設定(プリセット)します。



# ● お使いになる前の準備

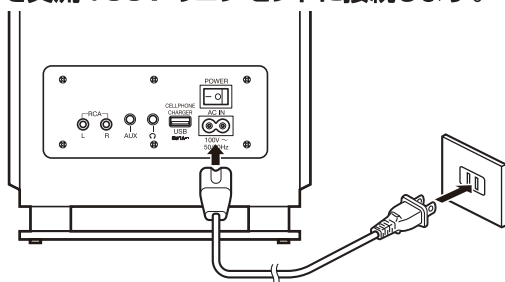
## ● 電源を準備する

### 1. 本機背面のAC100V入力端子に付属の電源コードを接続します。



- ※ 付属の電源コードは本機専用です。
- ※ 付属の電源コード以外は使わないでください。
- ※ 付属の電源コードを他の機器に使わないでください。

### 2. 電源コードを交流100Vのコンセントに接続します。

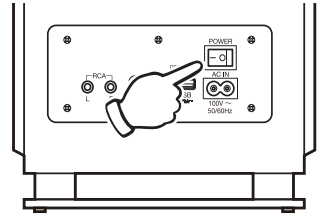


- ※ 濡れた手で電源コードの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。
- ※ 主電源スイッチを切っても電源から完全には遮断されていません。万一の事故防止のため、すぐに電源プラグを抜くことができるコンセントに接続してください。

## ●電源を入れる

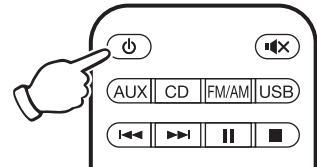
### 1. 本機背面の主電源スイッチの【-】側を押します。

- 「AM 12:00」が表示され、スタンバイ状態になります。
- 「時刻を合わせる」(P.12) をご覧になり、時刻を合わせてください。



### 2. 電源を入れるには、リモコンの【⏻】を押します。

- 本体の▶ボタンを長押ししても、電源を入れることができます。
- 「TUNER」が表示され、その後「FM 76.0MHz」が表示され、FMモードになります。
- 他のモードに切り替えるには、「機能を切り替える」(P.13) をご覧ください。
- 操作を30秒以上おこなわないと、時刻が表示されます。
- 再度電源を入れると、最後に使ったモードになります。

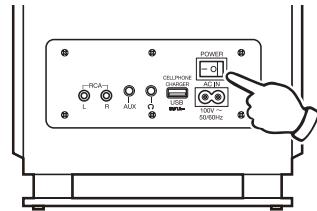


### 3. スタンバイ状態に戻すには、リモコンの【⏻】を押します。

- スタンバイ状態になり、時刻が表示されます。

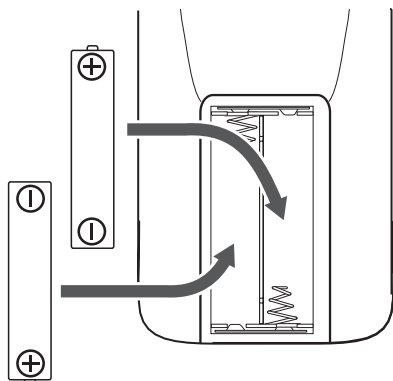
### 4. 電源を切るには、本機背面の主電源スイッチの【+】側を押します。

- 主電源を切ると、時刻の設定は消去されます。再度主電源スイッチを入れたときには、時刻を設定してください。



## ● リモコンの電池を入れる

1. リモコン背面の電池ケースふたを外します。
2. 単4形乾電池の極性をよく確認して、電池ケースに2本入れます。



※ 充電式の電池はお使いにならないでください。リモコンの故障や感電の原因となることがあります。

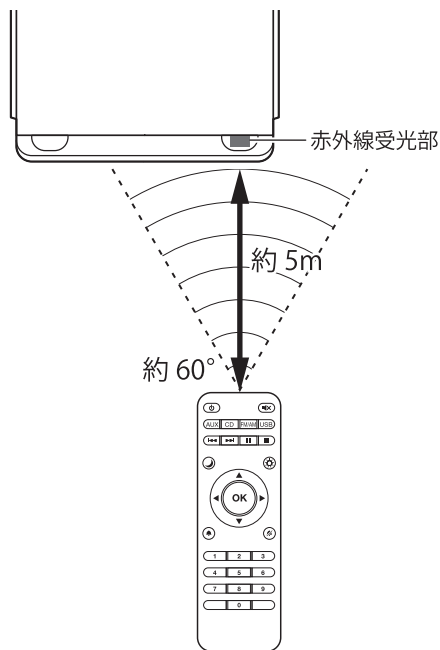
- 電池は付属しておりません。ご使用になる電池は、単4形アルカリ乾電池をお勧めいたします。

3. リモコン背面の電池ケースふたを取り付けます。

## ● リモコンの操作方法

リモコンの操作範囲は本機から約5mで、本機中心から60°の範囲でお使いください。

1. リモコンを本機のリモコン受光部に向けて、各ボタンを押します。



## ● リモコン操作のご注意

リモコンは、赤外線を使っております。以下についてご注意のうえ、お使いください。

- 本機に直射日光や強い光を当てないでください。特にリモコン受光部に直射日光や強い光が当たるとリモコンが正しく動作しないことがあります。
- リモコンと本機のリモコン受光部の間に遮蔽物を置かないでください。リモコンからの信号が受信できず、本機が正しく動作しないことがあります。

リモコンの赤外線受光部は、本機右下の脚部付近にあります。この部分をふさがないように使用してください

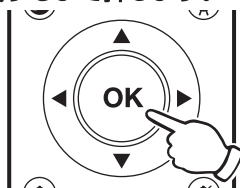
# ● 基本的な使い方

## ● 時刻を合わせる

### 1. スタンバイ状態を確認します。

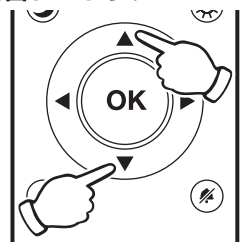
- 電源が入っていると、時刻を合わせることはできません。電源が入っているときは、リモコンの○を押してスタンバイ状態にしてください。

### 2. リモコンのOKボタンを表示部の時間が点滅するまで押します。



AM 12:00

### 3. リモコンの▲または▼ボタンを押して時間を合わせます。



AM 08:00

- ▲または▼ボタンを押すたびに、時間が変わります。
- ▲または▼ボタンを押し続けると、時間が速く変わります。

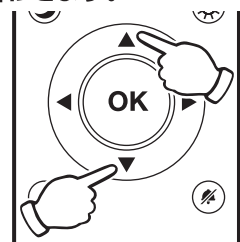
### 4. 時間を決定するには、リモコンのOKボタンを押します。



- 分が点滅します。

AM 08:00

### 5. リモコンの▲または▼ボタンを押して分を合わせます。




AM 08:30

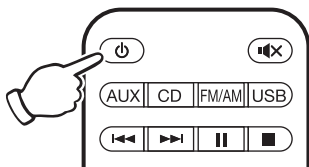
- ▲または▼ボタンを押すたびに、分が変わります。
- ▲または▼ボタンを押し続けると、分が速く変わります。

### 6. 分を決定するには、リモコンのOKボタンを押します。

- これで時刻設定が完了です。

## ● 機能を切り替える

1. スタンバイ状態を確認します。
2. 電源を入れるには、リモコンの  ボタンを押します。



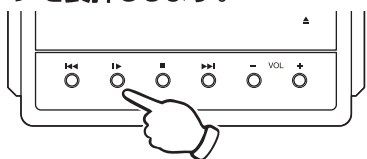
- 電源が入ると、時刻表示から前回使っていた機能の表示に変わります。


AM 08:30

TUNER

- 初めてお使いになる時、または初期化された後は、電源を入れると「TUNER」の表示の後に「FM 76.0MHz」が表示されます。

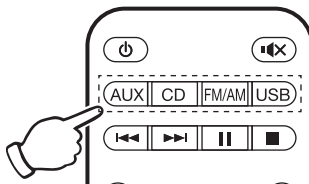
3. 機能を切り替えるには、本体の  ボタンを長押しします。



- 本体の  ボタンを押す度に、機能は以下のようになり切り替わります。

FM→AM→CD→USB  
↑  
AUX(外部入力)

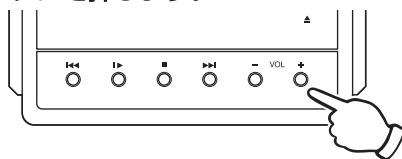
または、リモコンのAUX、CD、FM/AM、USBボタンを押します。



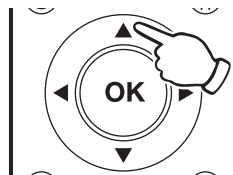
- CDや音楽データが入っているUSBが接続されているときは、それぞれの機能を選択すると自動で再生が始まります。

## ● 音量を調整する

1. 音量を上げるには、本体のVOL+ボタンを押します。




または、リモコンの  ボタンを押します。



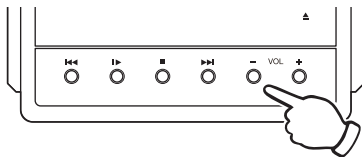
VOL 10



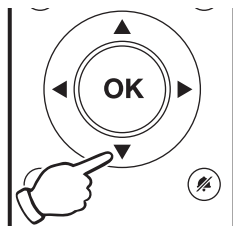
※ 音量は徐々に上げてください。特に、イヤホンをお使いのときは、突然大きな音を出して耳を傷めるおそれがあります。


- 音量設定の初期値は08です。主電源を切ると音量は初期値に戻ります。
- 音量は00～30の間で設定できます。
- 本体のVOL+ボタンまたはリモコンの  ボタンを押し続けると、音量を連続して大きくできます。

2. 音量を下げるには、本体のVOL-ボタンを押します。



または、リモコンの  ボタンを押します。



- 本体のVOL-ボタンまたはリモコンの  ボタンを押し続けると、音量を連続して小さくできます。

## ● アラームを設定する

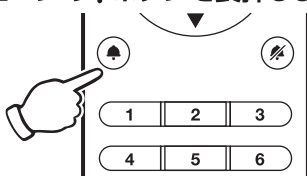
指定した時刻にラジオ、CDまたはUSBをアラームとして再生できます。

※ 時刻が設定されていないと、アラームを設定することができません。アラームを設定する前に、必ず時刻を設定してください。

### 1. 電源が切れていることを確認します。

- 電源が入っていると、アラームを設定することはできません。電源が入っているときは、リモコンの電源ボタンを押して電源を切ってください。

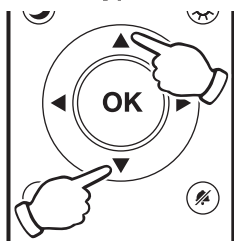
### 2. リモコンの電源ボタンを長押しします。



- 時間が点滅表示します。

AM 12 ÷ 00

### 3. リモコンの▲または▼ボタンを押して、アラームが起動する時間を設定し、電源ボタンを押します。



AM 06 ÷ 00

- 時間を決定すると分が点滅表示します。

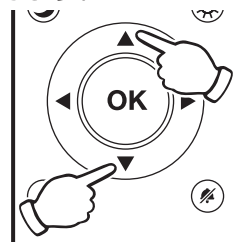
### 4. リモコンの▲または▼ボタンを押して、アラームが起動する分を設定し、電源ボタンを押します。



AM 06 ÷ 30

- 分を決定すると「TUNER」が点滅表示します。

### 5. リモコンの▲または▼ボタンを押して、アラームの種類を設定し、電源ボタンを押します。



TUNER

- アラームの種類は以下のように表示されます。

FM→AM→CD→USB  
↑ AUX(外部入力) ↓

### 6. リモコンの▼または▲ボタンを押して、アラームの音量を設定し、電源ボタンを押します。

- 音量を合わせると、アラームの設定が終了します。
- 設定が終了すると設定内容が表示された後に、現在の時刻表示になります。
- アラームの設定を確認するには、電源ボタンを短押しします。

## ● アラームの停止について

1. アラームが起動しているときに、リモコンの  ボタンを押します。

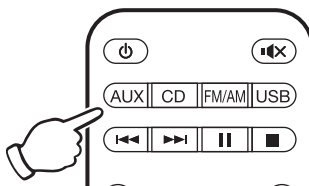


- アラームが止まります。

## ● スヌーズ機能について


アラームにはスヌーズ機能があります。スヌーズ機能は、一度アラームを止めても5分後に再度アラームが起動します。

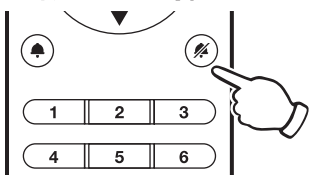
1. アラームが起動しているときに、リモコンの  ボタン以外を押します。



- アラームは停止しますが、5分後に再度アラームが起動します。

## ● アラームを解除する


1. アラームの設定を解除するには、リモコンの  ボタンを押します。

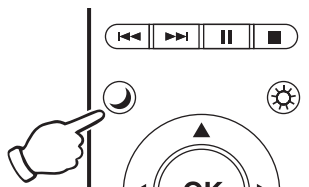


- アラームの設定が解除されます。

## ● スリープを設定する



ラジオ、CDまたはAUX（外部入力）を聞いているときに、電源が切れるまで時間を設定できます。

1. 電源を入れ、機能を選びます。
2. リモコンの  ボタンを何度か押し電源が切れるまでの時間を選択し、OKボタンを押します。




- 電源が切れるまでの時間は、90分間から10分間まで10分間隔で設定できます。

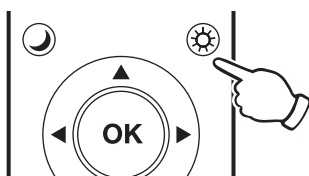
90→80→70→……→20→10→00

- スリープ時間を設定後、操作をしないで元の表示に戻ってもスリープ時間は設定されます。
- スリープ時間が「00」の表示になるまで  ボタンを何度か押しと、スリープは解除されます。
- 電源が切れるまで時間を確認するには、  ボタンを短く押します。約5秒間残り時間が表示され、その後元の表示に戻ります。

## ● 表示部の明るさを変更する

表示部の明るさを明と暗の2段階で切り替えることができます。

1. リモコンの  ボタンを長押し、表示部の明るさを切り替えます。



- 表示部の明るさは、電源の入り切りに関わらず設定できます。

# ● CD取扱上のご注意

## ● 使用できるCDについて

JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

- コピーコントロールCD、特殊形状ディスクなどのCD規格外ディスクを使用された場合には、再生および音質の保障はしかねます。

### ■ CD-R/RWディスクについて

- この商品は、CD-DAフォーマットで記録されたCD-R/RWディスクを再生することができます。ただし、ディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。

- 未記録のCD-R/RWディスクを入れないでください。ディスクの読み取りに時間がかかることがあり、誤って回転中にディスクを取り出そうとした場合、ディスクに傷をつけることがあります。

- VCD (ビデオCD) は再生できません。

※ メディアの種類、録音時の設定 (書き込みスピードなど) によっては再生できないか、音質が著しく悪い場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 以下のCD、光ディスクは絶対に再生させないでください。

- DVD (音楽DVD含む)
- 音楽CDではないCD (データ記録用のものなど)
- 録音されていないCD-R/RW

※ 上記のものを再生すると大音量でスピーカーが破損、また、お聞きになった方の聴力に障害を及ぼす危険があります。

- 円形以外のCD、CD-R (ハート形、名刺形など)



※ 上記のものを再生すると回転時に遠心力が不均等に働き、本体を破損させるおそれがあります。

## ● CD取扱上の注意

再生面、レーベル面ともにシールを貼ったり、傷をつけないようにしてください。

### ■ 持ち方

再生面、レーベル面に触れないよう、図のように持ちます。



### ■ お手入れの方法

ディスクに指紋や汚れがついた場合は、やわらかい布で放射状に拭き取ります。

レコードのように円状に拭かないでください。



※ 市販のCDクリーニングキットを使うとより効果的です。

鑑賞し終わったCDは本体に入れたままにせず、ケースに入れて保存してください。

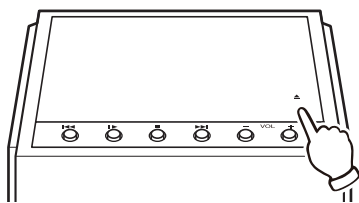


# ● CDの聞き方

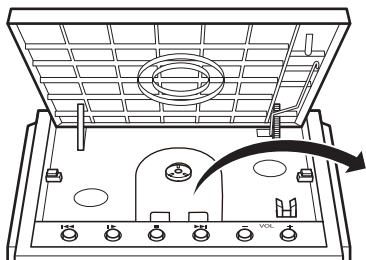
## ● CDを初めて使う前に

購入時にはCD挿入部にレンズ保護紙が取り付けられています。CDをセットする前に、必ずこのレンズ保護紙を外してからご使用ください。

### 1. CDドアの▲を押し、CDドアを開けます。



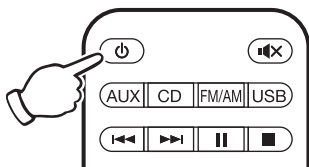
### 2. レンズ保護紙を取り外します。



※ ピックアップレンズには触れないよう注意してください。

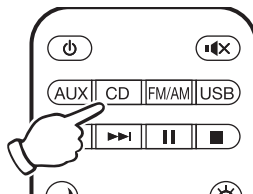
## ● CDを再生する前の準備

### 1. リモコンの電源ボタンを押し、電源を入れます。



- 本体の▶ボタンを長押ししても、電源を入れることができます。

### 2. リモコンのCDボタンを押します。



- 本体の▶ボタンを何度か長押ししてもCDを選べます。
- CDが選ばれると、「CD - - -」が点滅表示され、その後「CD NO CD」が表示されます。

**CD NO CD**

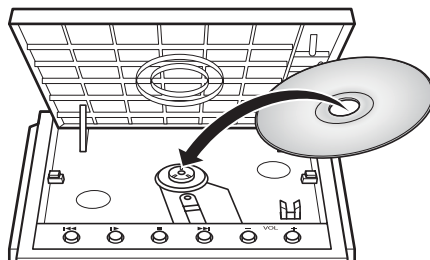
### 3. CDドアの▲を押し、CDドアを開けます。

- 「CD OPEN」が表示されます。



※ CDドアを開けたときに、CDのピックアップレンズを触ったり、傷付けないでください。CDが再生されなくなることがあります。

### 4. CDを挿入し、CDドアを閉じます。



- CDの総曲数(トラック数)が表示されます。CDが挿入されずにCDドアを閉じると、「CD NO CD」が表示されます。

**CD 013**

総曲数(トラック数)

**CD NO CD**

CDが挿入されていないとき

- CDドアは、確実に閉じてください。CDドアが確実に閉まっていないとCDは再生されません。

## ● CDを再生する

### 1. リモコンのOKボタンを押します。



- 本体の▶ボタンを押しても再生ができます。
- 曲の番号(トラック番号)が表示された後に、最初の曲から再生が始まり、再生経過時間が表示されます。

CD 001

CD 00:01

- 曲(トラック)が変わる度に、曲の番号(トラック番号)が表示されます。
- CD再生中は、曲(トラック)の番号と再生の経過時間が交互に表示されます。30秒間何も操作しないと時間表示になります。

CD 001

CD 00:30

AM 08:30

- 最後の曲が再生されると、再生は自動的に終了します。
- CD再生中にCDドアを開けると、CDの再生は停止します。



※ CDドアを開いてCDが回転している間は、CDに触れないでください。けがの原因になります。また、本機やCDの故障や破損の原因になります。

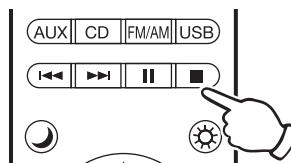
### 2. 再生を一時停止するには、再生中にリモコンの||ボタンを押します。

- 一時停止中は、再生経過時間が点滅します。

CD 01:15

- ||ボタンをもう一度押すと、再生に戻ります。

### 3. CDを停止するには、本体またはリモコンの■ボタンを押します。



- CDの回転が止まり、総曲数の表示に変わります。
- 再生中に電源コードを抜くと本機の故障の原因となることがあります。必ずCDが停止したのを確認してから電源コードを抜いてください。

## ● 曲の始めに移動する

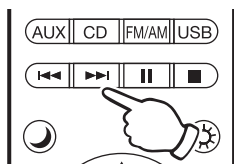
### 1. 再生中の曲の始めに戻るには、本体またはリモコンの◀◀ボタンを1回押します。



### 2. 聞きたい前の曲に戻るには、本体またはリモコンの◀◀ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



3. 聞きたい次の曲に進むには、本体またはリモコンの▶▶ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



- 停止または一時停止中に、◀◀または▶▶ボタンを押してお好みの曲を選んで再生を始めることもできます。

## ● 早送り/早戻し再生をする

1. 早送り/早戻し再生するには、再生中に1秒以上◀◀または▶▶ボタンを押し続けます。

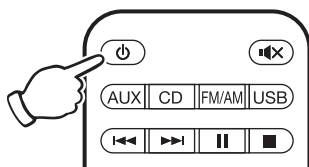


- 早送りは、曲を越えて行うことができます。
- 早戻しは、曲を越えて行うことはできません。
- 一時停止中も、早送り/早戻しを行うことはできますが、早送り/早戻しを停止した位置から再生を始めます。

# ● ラジオの聞き方

本機はワイドFM (FM補完放送)に対応しています。ワイドFM(FM補完放送)とはAM(中波)放送局のエリアにおいて難聴対策や災害対策を目的としてFM放送の90.1 ~ 94.9MHz周波数を用いてAM放送をすることです。

## 1. リモコンの電源ボタンを押して、電源を入れます。



- 本体の▶ボタンを長押ししても、電源を入れることができます。

## 2. リモコンのFM/AMボタンを押します。



- 本体の▶ボタンを何度か長押ししてもFMまたはAMを選べます。

**FM76.0MHz**

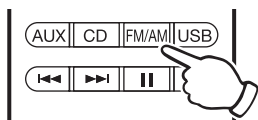
FM放送

**AM 522KHz**

AM放送

- ワイドFM (FM補完放送)をお聞きになるときは、FMを選択してください。

## 3. AMとFMを切り替えるには、リモコンのFM/AMボタンを押します。



## 4. ◀◀または▶▶ボタンを押し、聞きたい局に合わせます。



- パソコンなどの電子機器が近くにあると、音声にノイズが入ったり、受信できないことがあります。パソコンなどの電子機器からは離してお使いください。

## ● 受信できる局を探す (サーチ)

受信できる局を自動で探すことができます。

## 1. リモコンのFM/AMボタンを押して、FMまたはAMを選択します。



## 2. ◀◀または▶▶ボタンを長押しします。



- ボタンから指を離しても、受信できる局になるまで、自動で周波数が変わります。
- ◀◀または▶▶ボタンを押すと、サーチは止まります。

## 3. 自動で受信できたことを確認します。

**FM82.5MHz**

- 電波の状態などにより、サーチをおこなっても受信できないことがあります。

- 受信中に、30秒間何も操作しないと時間表示になります。

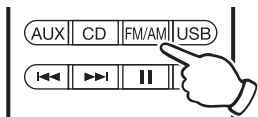
FM82.5MHz

AM 08 : 30

## ● よく聞く局を登録する (プリセット)

よくお聞きになる局をFM10局、AM10局の計20局まで登録できます。

1. リモコンのFM/AMボタンを押して、FMまたはAMを選択します。



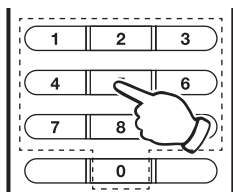
2. ◀◀または▶▶ボタンを押し、登録したい局に合わせます。



FM82.5MHz

3. プリセット番号として登録したい番号をリモコンのプリセットボタンでを長押しします。

- プリセットボタンの0は、プリセット番号10になります



- プリセット番号が点滅表示します。

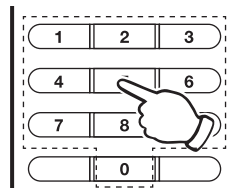
P 05

## ● プリセットした局を聞く

1. リモコンのFM/AMボタンを押して、FMまたはAMを選択します。



2. リモコンのプリセットボタンでプリセット番号を押します。

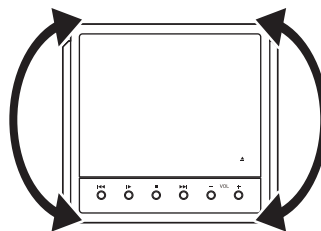


- 例えば「P02」にプリセットした局を聞くには、プリセットボタンで2と押してください。

FM82.5MHz

## ● アンテナの感度を調整する

1. 本機の向きを変えます。



- 本機のアンテナは、FMおよびAMアンテナともに本機内に内蔵されています。

# ● USBメモリの音楽の聞き方

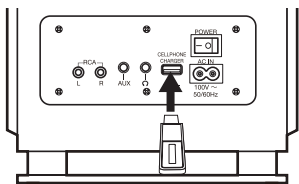
## ● 音楽データを再生する前の準備

本機はUSBメモリ内の音楽データを再生することができます。



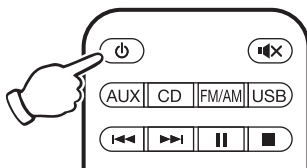
※再生できる音楽データはMP3、WMAです。ただし、これらの音楽データでも、データの作成方法により再生できない場合があります。

### 1. 本体背面のUSB接続端子に音楽データが入ったUSBメモリを接続します。



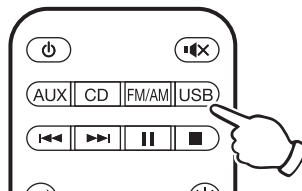
※USBメモリには向きがあります。向きをよく確かめて接続してください。無理に接続すると本機またはUSBメモリを破損するおそれがあります。

### 2. リモコンの電源ボタンを押し、電源を入れます。



- 本体の▶ボタンを長押ししても、電源を入れることができます。

### 3. リモコンのUSBボタンを押します。



- 本体の▶ボタンを何度か長押ししてもUSBを選べます。
- 再生できる音楽データが入っているフォルダ数が表示され、その後音楽データの数が表示され、さらにその後1曲目の表示になります。

USB F03



USB 013



USB 001

### ● USB接続端子の出力について

USB接続端子は、DC5V1Aの出力があります。お手持ちのスマートフォンなどを充電することができます。

※本端子を使用して、接続した機器の損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## ● 音楽データを再生する

### 1. リモコンのOKボタンを押します。



- 本体の▶ボタンを押しても再生ができます。
- 曲の番号が表示された後に、最初の曲から再生が始まり、再生経過時間が表示されます。

USB 001

USB 00:30

- 曲（音楽データ）が変わる度に、曲の番号（音楽データ番号）が表示されます。
- 最後の曲が再生されると、再生は自動的に終了します。

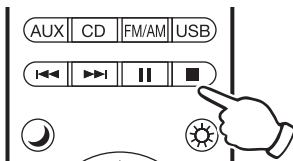
### 2. 再生を一時停止するには、再生中にリモコンの||ボタンを押します。

- 一時停止中は、再生経過時間が点滅します。

USB 01:15

- ||ボタンをもう一度押すと、再生に戻ります。

### 3. 再生を停止するには、本体またはリモコンの■ボタンを押します。



- 再生が止まり、総曲数の表示に変わります。

## ● 曲の始めに移動する

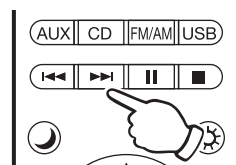
### 1. 再生中の曲の始めに戻るには、本体またはリモコンの◀◀ボタンを1回押します。



### 2. 聞きたい前の曲に戻るには、本体またはリモコンの◀◀ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



### 3. 聞きたい次の曲に進むには、本体またはリモコンの▶▶ボタンを聞きたい曲になるまで何回か押します。



- 停止または一時停止中に、◀◀または▶▶ボタンを押してお好みの曲を選んで再生を始めることもできます。

## ● 早送り/早戻し再生をする

### 1. 早送り/早戻し再生するには、再生中に1秒以上◀◀または▶▶ボタンを押し続けます。



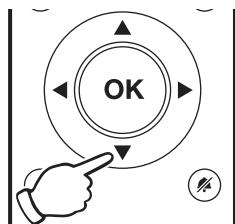
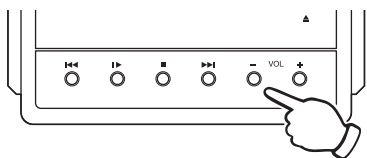
- 早送りは、曲を越えて行うことができます。
- 早戻しは、曲を越えて行うことはできません。
- 一時停止中も、早送り/早戻しを行うことができますが、早送り/早戻しを停止した位置から再生を始めます。

# ● ヘッドホンの使い方

お持ちのφ3.5mmのステレオミニプラグのイヤホンまたはヘッドホンをお使いいただけます。

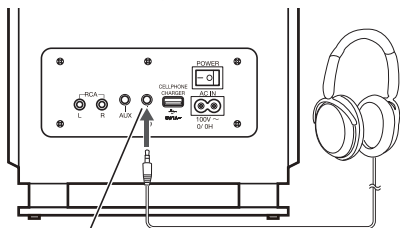
※イヤホンおよびヘッドホンは付属していません。市販のイヤホンまたはヘッドホンをお買い求めください。

1. 本体のVOL-ボタンまたは、リモコンの▼ボタンを押して、音量を最小にします。



※ 音量は徐々に上げてください。特に、イヤホンをお使いのときは、突然大きな音を出して耳を傷めるおそれがあります。

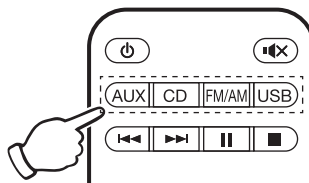
2. ヘッドホン端子にφ3.5mmのステレオミニプラグのイヤホンまたはヘッドホンケーブルを接続します。



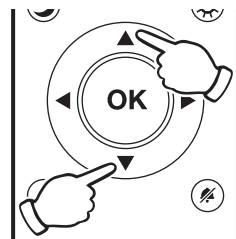
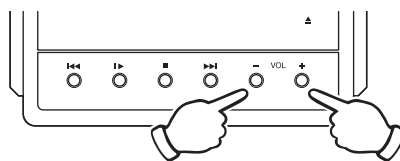
ヘッドホン端子

- イヤホンまたはヘッドホンケーブルが接続されると、スピーカーから音は出なくなります。

3. リモコンのAUX、CD、FM/AM、USBボタンを押して、再生したい機能を選択します。



4. 本体のVOL+またはVOL-ボタンを押して、聞きやすい音量にします。またはリモコンの▼または▲ボタンを押して、聞きやすい音量にします。



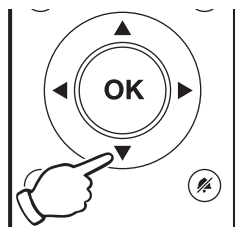
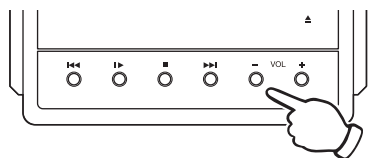


# ● 外部入力端子の使い方

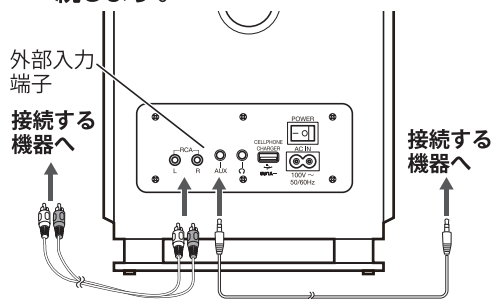
お持ちのΦ3.5mmのステレオケーブルまたはRCAピンケーブルをお使いいただけます。

※Φ3.5mmのステレオケーブルおよびRCAピンケーブルは付属していません。市販のケーブルをお買い求めください。

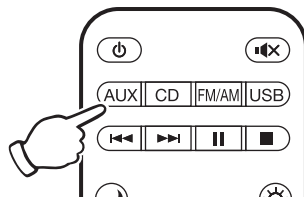
1. 本体のVOL-ボタンまたは、リモコンの▼ボタンを押して、音量を最小にします。



2. 外部入力端子のAUXまたはRCAと接続する機器の音声出力端子（ヘッドホン端子やRCA出力端子など）を接続します。



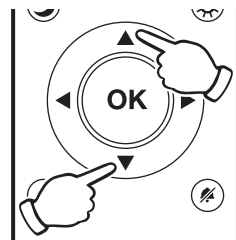
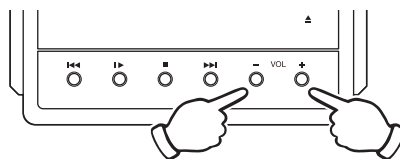
3. リモコンのAUXボタンを押します。



- 本体の▶ボタンを何度か長押ししてもAUXを選べます。

**AUX**

4. 接続している機器の再生をおこないません。
5. 本体のVOL+またはVOL-ボタンを押して、聞きやすい音量にします。またはリモコンの▼または▲ボタンを押して、聞きやすい音量にします。

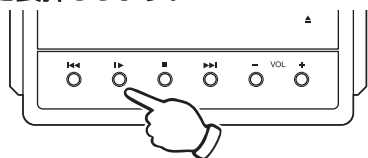


# ● リモコン無しで本機を操作する

付属リモコンを使わずに、本機を操作することができます。

## ● 機能を切り替える

1. 電源を入れるには、本体の▶▶ボタンを長押しします。

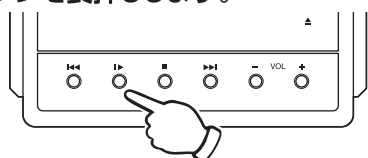


- 電源が入ると、時刻表示から前回使っていた機能の表示に変わります。

AM 08:30

TUNER

2. 機能を切り替えるには、本体の▶▶ボタンを長押しします。

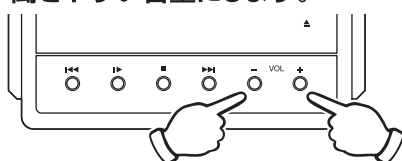


- 本体の▶▶ボタンを押す度に、機能は以下のように切り替わります。

FM→AM→CD→USB  
↑ AUX(外部入力) ↓

## ● 音量の調整

1. VOL+またはVOL-ボタンを押して、聞きやすい音量にします。



## ● リモコン無しでの各操作

### ● CDを再生する

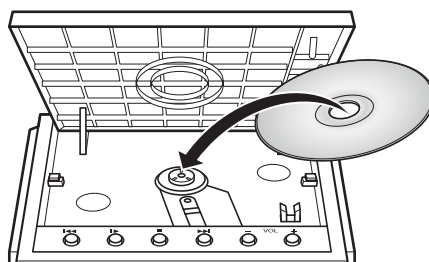
1. 機能をCDに切り替えます。
2. CDドアの▲を押し、CDドアを開けます。

- 「CD OPEN」が表示されます。



※ CDドアを開けたときに、CDのピックアップレンズを触ったり、傷付けないでください。CDが再生されなくなる場合があります。

3. CDを挿入し、CDドアを閉じます。

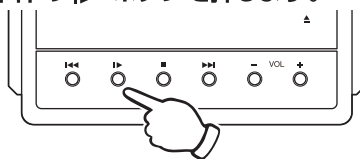


- CDの総曲数(トラック数)が表示され、その後1曲目の表示になります。

CD 013

総曲数(トラック数)

4. 本体の▶▶ボタンを押します。



CD 001

CD 00:01

5. 再生を一時停止するには、▶▶ボタンを押します。

- 再生を再開するには、▶▶ボタンをもう一度押します。

6. 停止するには、■ボタンを押します。

7. 聞きたい曲に移動するには、◀◀または▶▶ボタンを何回か押します。

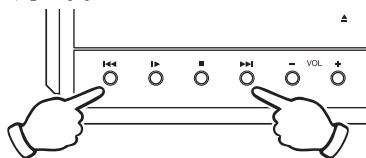
- 再生中の曲の始めに戻るには、◀◀ボタンを1回押します。

8. 早送り/早戻し再生するには、再生中に1秒以上◀◀または▶▶ボタンを押し続けます。

● ラジオの聞き方

1. 機能をFMまたはAMに切り替えます。

2. ◀◀または▶▶ボタンを押し、聞きたい局に合わせます。



FM82.5MHz

3. 受信できる局を探すには、◀◀または▶▶ボタンを長押しします。

- ボタンから指を離しても、受信できる局になるまで、自動で周波数が変わります。

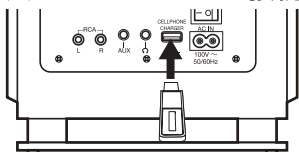
● USBメモリの音楽の聞き方

1. 機能をUSBに切り替えます。



※再生できる音楽データはMP3、WMAです。ただし、これらの音楽データでも、データの作成方法により再生できない場合があります。

2. 本体背面のUSB接続端子に音楽データが入ったUSBメモリを接続します。



※ USBメモリには向きがあります。向きをよく確かめて接続してください。無理に接続すると本機またはUSBメモリを破損するおそれがあります。

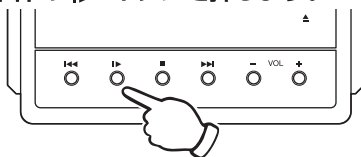
- 再生できる音楽データが入っているフォルダ数が表示され、その後音楽データの数が表示され、さらにその後1曲目の表示になります。

USB F03



USB 013

3. 本体の▶▶ボタンを押します。



USB 001



USB 00:01

4. 再生を一時停止するには、▶▶ボタンを押します。

- 再生を再開するには、▶▶ボタンをもう一度押します。

5. 停止するには、■ボタンを押します。

6. 聞きたい曲に移動するには、◀◀または▶▶ボタンを何回か押します。

- 再生中の曲の始めに戻るには、◀◀ボタンを1回押します。

7. 早送り/早戻し再生するには、再生中に1秒以上◀◀または▶▶ボタンを押し続けます。

# ● お手入れ



- ※ お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※ 電源プラグは絶対に水に浸けないでください。

## ● 本体のお手入れ

- 本機表面は乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本機表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。
- ※ みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

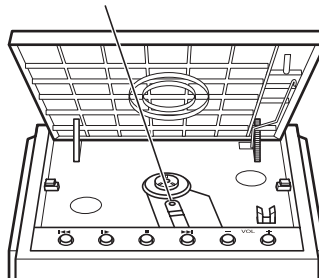
## ● 電源プラグのお手入れ

- 乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- ※ みがき粉、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

## ● ピックアップレンズのお手入れ

- CD装着部のピックアップ用レンズが汚れてると、音とびが起きたり、時には再生ができなくなります。レンズについた指紋などの汚れは、新しい綿棒でレンズの中心から外側に向かって軽く円を描くように拭き取ってください。

ピックアップレンズ



# ● 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に一度以下の項目を確認してください。

それでもなお異常があるときは使用を中止して、サポートセンターまでご連絡ください。

症状	ご確認ください
電源が入らない。	● 電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいることをご確認ください。
電源が切れない。	● リモコンの○ボタンを押すとスタンバイ状態になります。本機の電源をきるには、本機背面の主電源スイッチの○側を押してください。ただし、主電源スイッチで電源を切ると、時計の設定は初期状態に戻ります。再度、設定をおこなってください。
表示が出ない。	● 電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいることをご確認ください。
音声が聞こえない。	● 音量は適切に調整されていますか。音量を調整してください。 ● 受信周波数は合っていますか。また、AM/FMは正しく選択されていますか。◀◀または▶▶ボタンを押してお聴きになりたい放送局に周波数を合わせてください。
USBメモリ内の音楽データが再生されない。	● USBメモリ内の音楽データをご確認ください。再生できる音楽データはMP3またはWMA形式の音楽データのみです。ただし、これらの音楽データでも、データの作成方法により、再生されないことがあります。
スピーカーから音声が聞こえない。	● イヤホンまたはヘッドホンがイヤホン接続端子に接続されていませんか。イヤホンまたはヘッドホンが接続されるとスピーカーから音声は出ません。
CDが再生されない。CD再生の音が飛ぶ。CD再生の音質が悪い。	● CDが正しく装着されているかご確認ください。CDが汚れている場合は、クリーニングするか、別のCDで試してみてください。 ● ピックアップレンズが汚れている場合は、クリーニングしてみてください。 ● 一時停止状態になっていないかご確認ください。
時刻表示がAM12:00に戻る。	● 主電源スイッチを押して電源を切りませんでしたか。主電源スイッチを押して電源を切ると初期状態に戻り、時刻はAM12:00に戻ります。
アラームが設定できない。	● 時刻は設定されていますか。時刻が設定されていないと、アラームを設定することはできません。
アラームが何度も起動する。	● 本機のアラームにはスヌーズ機能があります。アラーム起動しているときに、リモコンの○ボタン以外のボタンを押すとスヌーズ状態になります。5分経過すると、再度アラームが起動します。スヌーズ状態を解除するには、リモコンの○ボタンを押してください。
ラジオの音質が悪い。	● 近くにパソコンなどの電子機器はありませんか。電子機器の影響でラジオの音質が悪くなる場合があります。 ● アンテナは内蔵されていますので、ラジオの受信状態が良くない場合は、本機の置き場所を窓の近くに変えてください。

## ● 仕様

品名	CDクロックラジオシステム
型名	AA-001
電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	50 W (待機時 5 W)
実用最大出力	10 W (右チャンネル)、10 W (左チャンネル)、20 W (ウーファー)
CD再生可能ディスク	音楽CD、CD-R、CD-RW
受信周波数	FM 76 ~ 108MHz / AM 522 ~ 1710kHz
再生可能音楽データ	MP3、WMA (データ作成方法によりMP3、WMAでも再生されない場合があります)
外形寸法	約 195 (幅) × 183 (奥行き) × 356 (高さ) mm (突起部含まず)
質量	約 5.7kg
リモコン用電池	単4形乾電池×2本 ※乾電池は別売り
付属品	電源コード、リモコン、取扱説明書 (保証書付き:本書)

※本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。この商品は、日本国内用に設計、販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスは対象外となります。

# ● 保証とアフターサービス

## ● 保証書

- 保証書は、本書に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入内容をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

## ● 補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗品のご注文などについては販売店または弊社にご相談ください。

## ● 部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際には、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## ● 修理を依頼されるときは・・・持ち込み修理

- 「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

## ● 保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店または弊社にて修理させていただきます。  
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

## ● 保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。  
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 消耗品のご注文は販売店または弊社にご相談ください。

## ● アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

### 持ち込みまたは送付先

株式会社太知ホールディングス  
サービスセンター

〒110-0005

東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階  
☎ 03-5846-7211

### メールでのお問い合わせ

E-mail :  
taichitky@anabas.co.jp

ホームページ :  
http://www.anabas.co.jp

### 電話でのお問い合わせ

☎ 03-5846-7211

### 受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

## ● 個人情報の取り扱いについて

- 株式会社太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

## ● 補修修理の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技 術 料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。

### 愛情点検



このような  
症状はあり  
ませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。
- 焦げくさい臭いがする。
- 本体がいつもより異常に熱い。
- その他異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

### 長年ご使用の機器の点検を!

**株式会社 太知ホールディングス**  
**TAICHI HOLDINGS LIMITED**  
<http://www.anabas.co.jp>

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号 秋葉原村上ビル3階  
お問い合わせ先: 電話03-5846-7211 FAX 03-5846-6639